

# パイロットケースの実施

本検討委員会で提案している新たな取り組みのうち、現在すでに試験的な取り組みとして行われているものについては「パイロットケース」として位置付け、その効果・問題点を十分に整理した上で本格導入につなげていくことが望ましい。

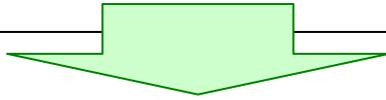
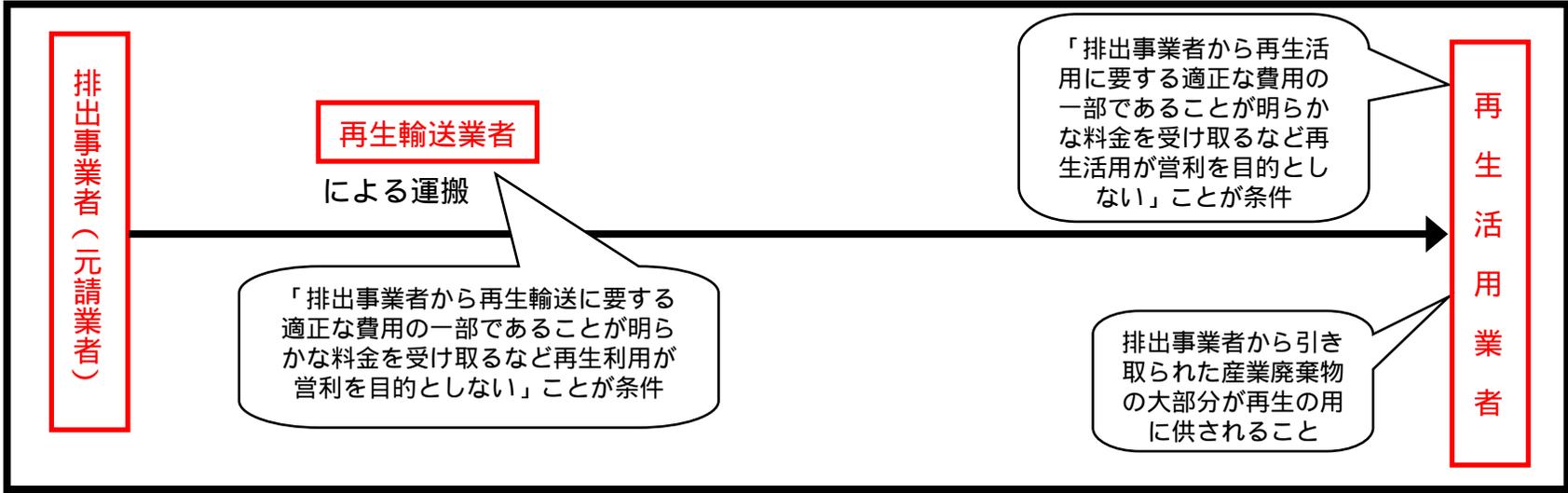
## 【パイロットケースに位置付けるべき例】

新たな取り組み	中間処理施設を経由した個別指定制度
現状	平成17年度内に千葉県において「知事認定制度」としてモデル的に実施予定 [<参考1> 千葉モデル事業概要 参照]
新たな取り組み	ドレーン材としての建設汚泥再生品の品質基準策定
現状	全国産業廃棄物連合会による試験施工事例あり
新たな取り組み	植生土壌としての建設汚泥再生品の品質基準策定
現状	研究段階、実証実験事例あり。

# < 参考1 > 千葉県におけるモデル事業概要

  個別指定制度の対象

現行



  知事認定制度の対象

モデル事業

